



解答

ヨーロッパの近代化総合.3

名前 _____

問1 次の文章の括弧に入る語句を答えよ。

プロイセン王国は、(①) 宰相と呼ばれたビスマルクの指導の下、オーストリア及びフランスとの戦争に勝利し、(②) を統一した。

(①) (②)

問2 中南米に広大な植民地を持っていたヨーロッパの国はどこか。2つ挙げよ。

() ()

問3 19世紀半ばのアメリカ合衆国で、奴隷制をめぐる対立が激化し、1861年に北部と南部の間で勃発した戦争は何か。

()

問4 南北戦争中に奴隷解放宣言を発表した人物は誰か。

()

問5 次の文章の括弧に入る語句を答えよ。

18世紀後半のイギリスでは、インドの良質の綿織物に対抗するために技術改良が進んだ。(①) 機関で動く機械が使われ始め、綿織物は、工場で安く生産されるようになった。製鉄・機械・鉄道・造船・武器などの産業も発達し、人々の生活は大きく変わった。この変化を(②) という。このように、イギリスは、19世紀半ばには他国を大きくひきはなす工業力を持つようになったことから(③) と呼ばれるようになった。

(①) (②) (③)

問6 次の文章の括弧に入る語句を答えよ。

資本家が労働者を雇って、利益の拡大を目的に生産や販売を行う経済の仕組みを(①) という。(①) によって、物が豊かになった一方で、資本家はできるだけ賃金を下げようとし、不況のときには労働者を解雇した。これに対して、労働者は、労働条件の改善を求めて団体を結成した。この団体を(②) という。資本主義国では、資本家と労働者との間の格差が問題になった。また、工業の盛んな都市では、労働者があふれて住宅が不足するといった問題が生じ、工場労働者などが過密に暮らす(③) ができた。

19世紀のヨーロッパでは、(①) によって生じた問題を解決しようとして、知識人の間に(④) の考えが芽生えた。(⑤) は、資本論を著し、(④) 運動に大きな影響を与えた。

(①) (②) (③)

(④) (⑤)